

## ランチョンセミナー 8 [LS8]

日時：2026年4月9日(木) 12:20～13:20

会場：Room 9 展示室 西 (マリンメッセ福岡B館)

4月9日(木)



第130回日本眼科学会総会 ランチョンセミナー 8

Full Range OCTによる  
広角イメージング最前線～広角OCTAと超広角造影の統合的アプローチで  
挑む眼底疾患診断の最適化～

日時 4月9日(木) 12:20-13:20

会場 Room9 (マリンメッセB館 1F 展示室西)

眼科診療において、網膜構造および血管の詳細な観察は、診断ならびに治療方針の決定に不可欠です。近年、OCT技術の進歩により非侵襲的な血管評価が可能となった一方、超広角造影検査も広範囲の病変把握において重要な役割を担っています。昨年4月に発売されたTowardPi社製OCTは、最大40万スキャンによる高精細画像と24mm×20mmの広範囲OCTA撮影を実現し、末梢部の微細血管や病変を短時間・非接触で描出可能です。一方、Optosシリーズによる超広角造影検査は、画角200度で眼底の約80%を観察でき、造影剤により血管透過性などの情報を取得できます。

本セミナーでは、臨床経験が豊富なお二人の先生に実症例をもとにTowardPi社製OCTAおよびOptosシリーズの臨床的有用性をご解説いただきます。OCTAと造影検査の比較、実臨床での使い分け、今後の眼底イメージングの展望についても多角的に議論いただきます。

統合的アプローチによる眼底診断の最適化を、ぜひ本セミナーにてご体感ください。多くの先生方のご参加を心よりお待ちしております。

## 座長



園田 康平 先生

九州大学大学院 医学研究院 眼科学 教授

## 演者



AIが映し出す脈絡膜血管

片岡 恵子 先生

杏林大学 医学部 眼科学教室 准教授

超高速400kHz光源の実力  
分かってきたTowardPiの  
広角イメージング

坪井 孝太郎 先生

愛知医科大学 医学部 眼科学講座 講師

共催：第130回日本眼科学会総会 / 株式会社ニコンソリューションズ

共催：株式会社ニコンソリューションズ